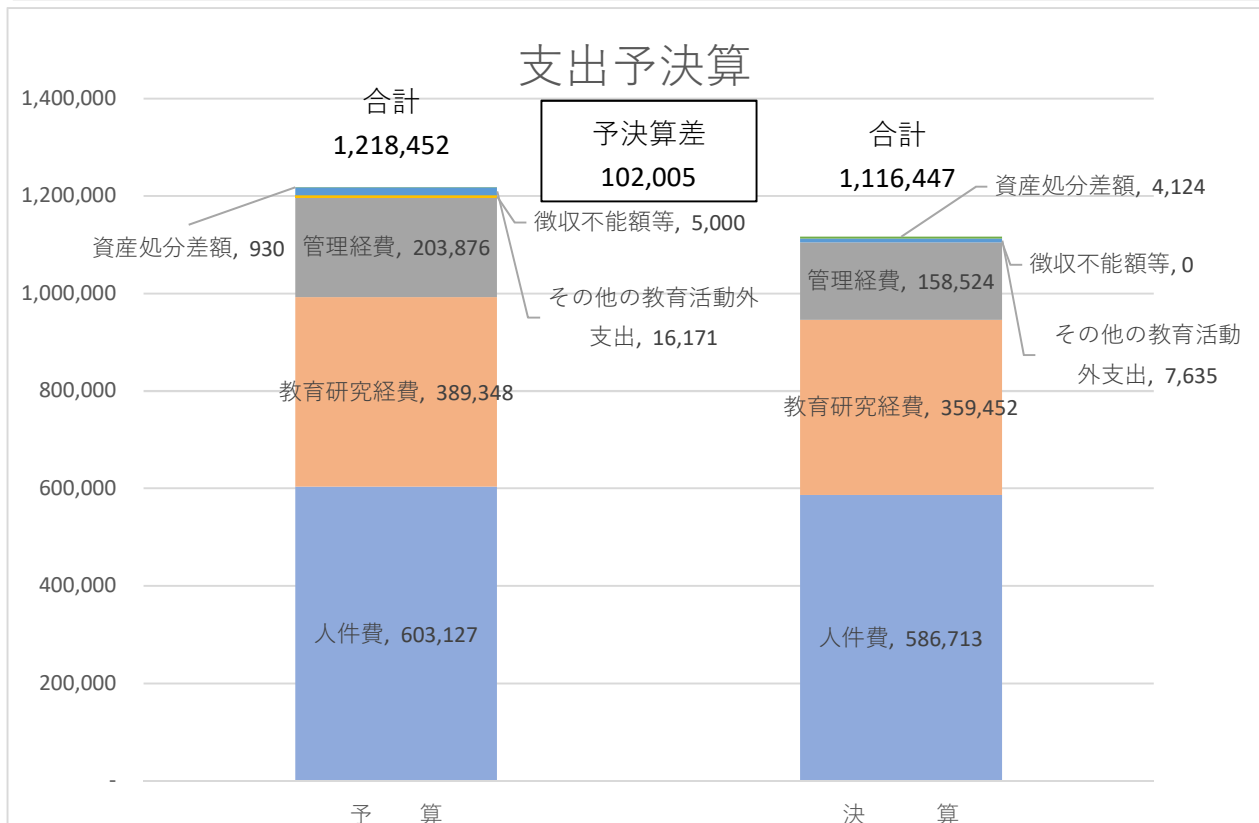
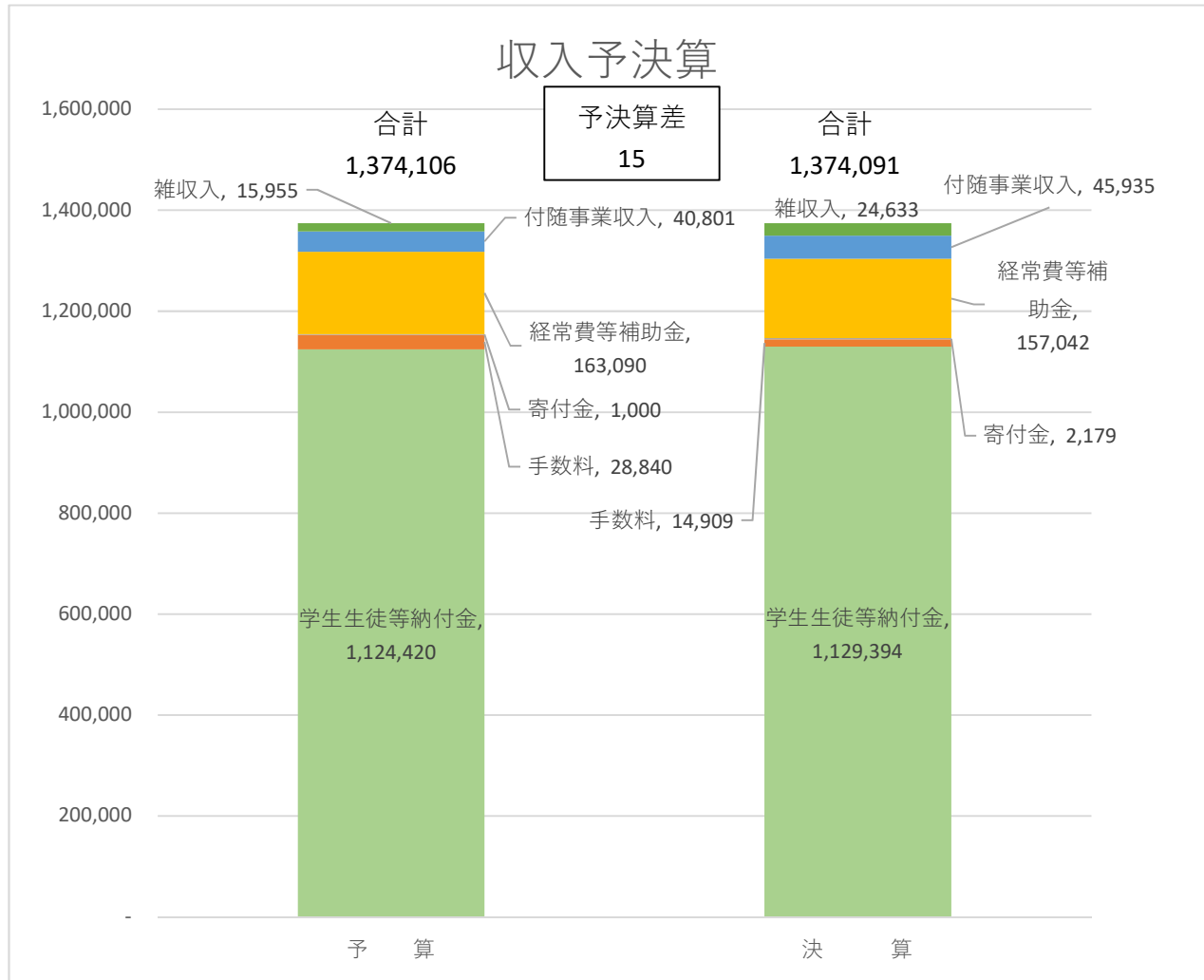


# 令和3年度 事業活動収支計算書概要

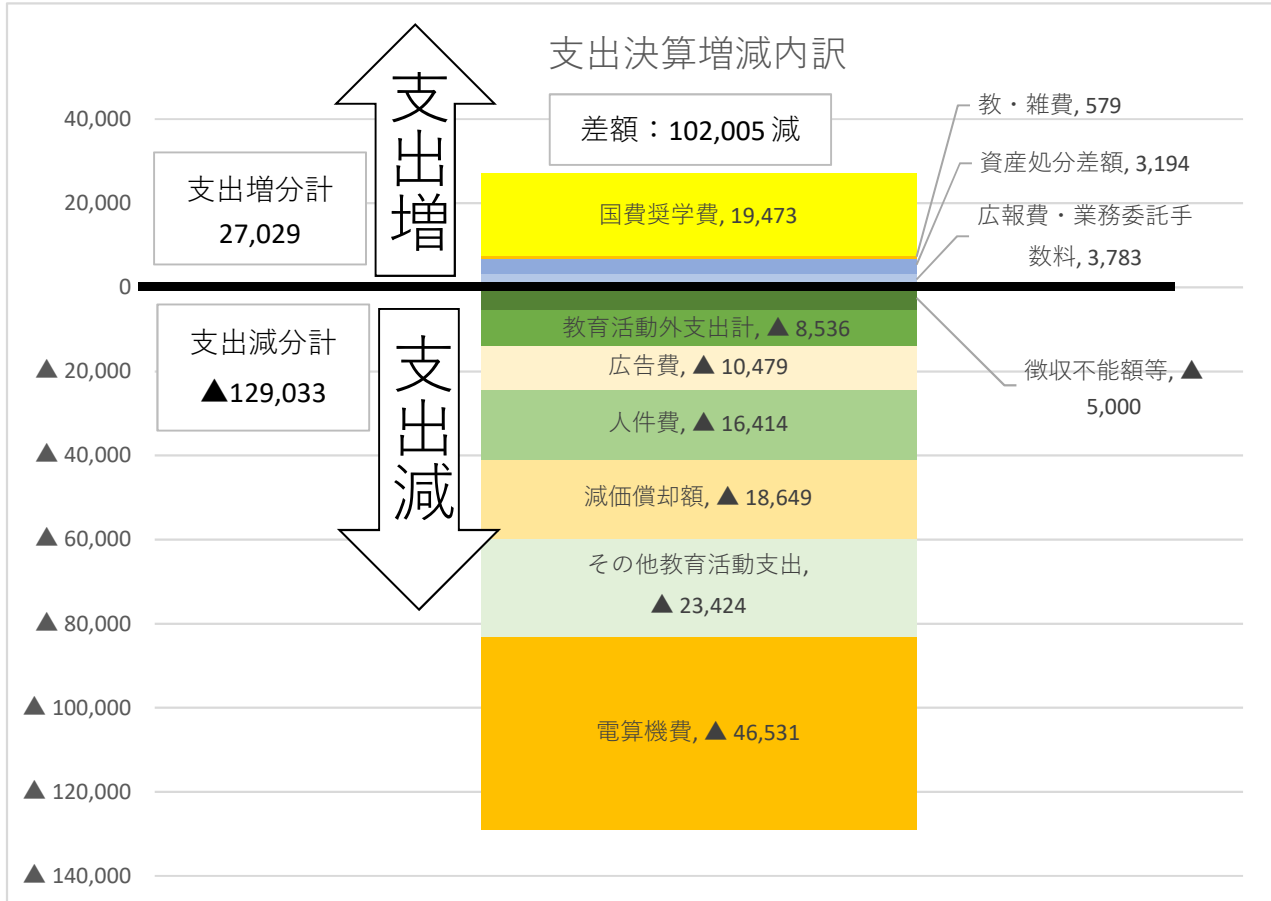
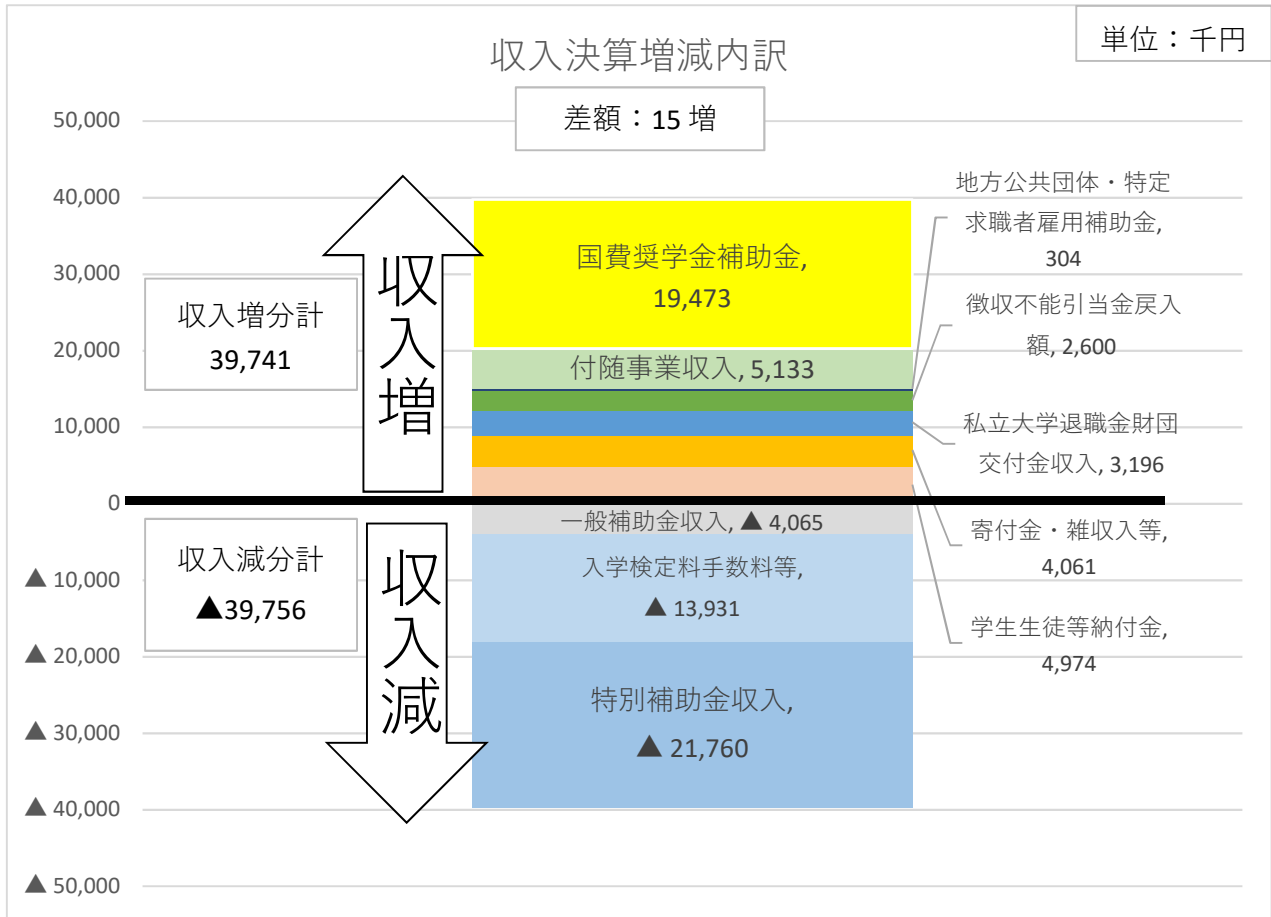
(1)【事業活動収支予決算】

単位：千円



# 令和3年度 事業活動収支計算書概要

## (2)【事業活動収入・支出増減内訳】



# 令和3年度 事業活動収支計算書概要

## (3) 【事業活動収支決算増減評価】

2021年度は、前年度に引きつづき新型コロナウイルス拡大等の影響があったものの、経常収支差額は262百万円、対予算、約105百万円の増となった。

特別収支差額は、貯蔵品（主に書籍）の除却により▲4百万円となった。

主な要因として

収入については、学生生徒等納付金、寄付金、付随事業、雑収入等の増で、対予算20百万円となったが、手数料収入が、志願者数減少により14百万円の減となった。経常費等補助金は、一般・特別補助金25百万円の減、高等教育支援制度による補助金の19百万円増により対予算6百万円の減となった。

但し、高等教育支援制度補助金の増加分は、補助金と同額の奨学金が発生した。

支出については、修学支援事業奨学金（国費奨学金）19百万円増、教育、管理経費4百万円の増となったが、コロナ禍の影響で、事業活動のオンライン化、デジタル化の拡大、電子機器納期遅延にともなう、設備投資執行の延期等により、人件費、教育研究経費、管理経費支出は120百万円の減となった。また教育活動外収支差額についても卒業イベント事業中止等により対予算9百万円の減となった。

基本金組入前当年度収支差額は、258百万円となり、対予算102百万円増となった。

第2号基本金について、予算どおり100百万円を組入。

## (4) 【2021年度設備投資】

主な設備投資は以下のとおり実施した。

① 二上講堂空調換気設備更新工事	41百万円
② オゾン式除菌脱臭機	11百万円
③ オンライン授業教室用 Web 固定カメラ等	8百万円

## (5) 【翌年度繰越収支差額】

翌年度繰越収支差額は、▲4,534百万円となった。前年度繰越収支差額▲4,701百万円に対し、当年度収支差額157百万円および設備償却による基本金取崩額9百万円による。次年度以降も黒字決算の継続、基本金組入、累積収支差額（赤字）の圧縮を図り、本学の財務体質改善を加速させる。